

コラム
よもぎま
「冬將軍到来」



今年は例年よりも早く雪の便りが聞こえてきました。12月の除雪出動は3年ぶりです。最近はや暖冬少雪傾向が続いていますが、これからは本番。今シーズンはどうでしょうか？

当社では11月に入ると、除雪機械の車検整備やスタップによる除雪ルートの確認点検を行ない、いつ雪が降っても除雪作業ができて

よう準備を整えています。通常の道路除雪は、夜中の2時までに出勤依頼があり、3時に出発したら通勤時間が始まる7時までに終了しなければなりません。2時の時点で積もっていないければその日の出勤はありませんが、怖いのは朝方の雪です。3時以降の出勤依頼では通勤時間までに除雪は間に合いません。スタップにとつては天気予報とにらめっこの毎日が続きます。除雪車は普通の車と違っ

（株）堀内組
会長 堀内 堅

てタイヤの振動が大きく、小回りも利きづらいので運転には非常に気を遣います。私も助手として除雪車に乗りましたが、半日乗っただけで体が痛く、ぐったり気疲れしました。除雪スタップの苦勞に頭が下がります。残念なことに、除雪作業では様々なトラブルも起きています。



通勤時間前、まだ空が暗い中での作業

例えば、路上駐車車が

邪魔になり、その先の除雪ができなくなることも。通れない場合は除雪をしなくても良いとされています。

また、除雪車で押している雪の重みで塀垣が壊れてしまうこと。スタップが謝罪と修理に向かいます。

そして、除雪が終わった車庫や家の前に雪を置くこと。機械から雪がこぼれ落ちることがあります。

最近、雪を貯蔵して夏場の冷房に利用したり、雪室を使っての農産物や日本酒の熟成貯蔵の話をよく耳にします。雪国ならではの雪利用：「克雪」が大事だと感じています。

これからも除雪作業へのご理解とご協力をお願いします。

いいとものわ

市内事業所の個性豊かな社長さんや店長さんなどの意外な交友関係をご紹介します。いつかあなたにも繋がるかも？

いいともバトン：No.16 登場の関川正一さん ➡ 中野壽夫さん



左／葛綿さん(49) 中央／中野さん(54) 左／佐野さん(54)

いいとも No.17

「（株）マスカガミ」（若宮町）社長 中野壽夫ひさおさんの「とものわ」は、「アケタ実業くすわたたかし（株）」（柳町）社長 葛綿敬さんと「佐野塗装」（千刈）代表 佐野正幸さん。ご覧のように3人はリターンライダー（かつてバイクに乗っていた人がblankを経て再び乗り始める人）仲間。地域活動を通じて知り合った3人ですが、今では県外までツーリングに出掛けたり、登山をしたりとプライベートタイムと一緒に楽しむ関係になりました。自慢のバイクを前に「いつかは、北海道1周ツーリング！」と語る、加茂のイケメンライダーの皆さんでした。